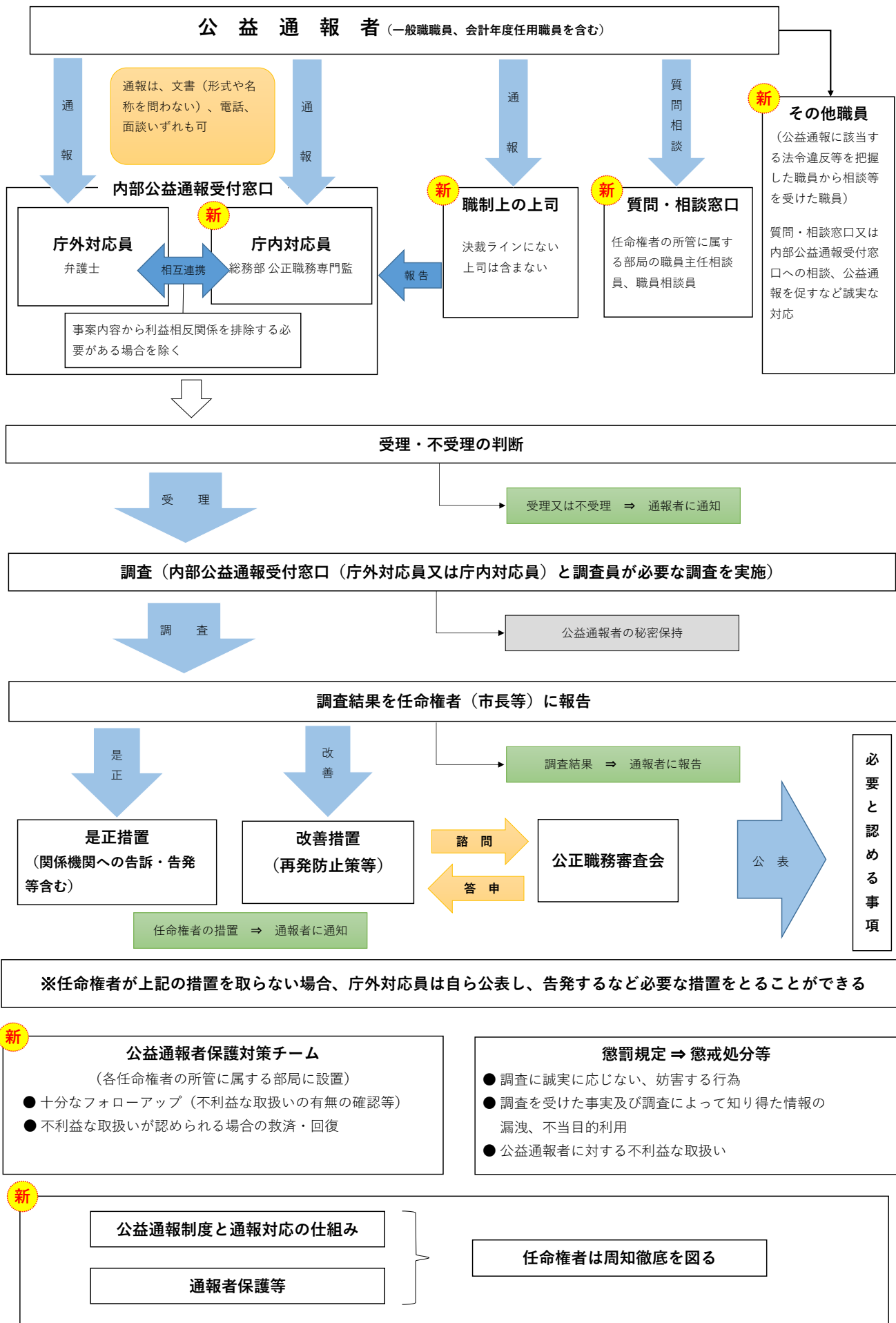


## ○改善措置の概要

指摘事項	改善措置
<p>(1) 公益通報体制の不備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内部の公益通報受付窓口の設置</li> <li>・内部公益通報受付窓口以外への通報があった場合の対応整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 庁外対応員（弁護士）</li> <li>・ <u>庁内対応員（公正職務専門監）を新たに設置</u></li> </ul> <p><u>内部公益通報を受けた者（職制上の上司）は、内部公益通報受付窓口（庁内対応員又は庁外対応員）に報告する。</u></p> <p>上記のほか、<u>庁内に質問・相談窓口を新たに設置し</u>、内部公益通報に関する質問や相談を受け付ける。</p>
<p>(2) 通報者保護に対する認識不足</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公益通報者のフォローアップ体制の構築</li> </ul>	<p><u>公益通報者保護対策チームを新たに設置</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 構成員：公正職務専門監 任命権者の所管に属する部局における 人事担当部長、同課長、同副課長、同班長、 職員主任相談員、職員相談員</li> <li>・ 任 務：①不利益な取扱いの有無を適宜確認するなど、 十分なフォローアップの実施 ②不利益な取扱いが認められる場合の救済・ 回復</li> </ul>
<p>(3) 職員に対する周知徹底不足</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公益通報制度と通報対応の仕組み、通報者保護等について周知徹底</li> </ul>	<p><u>職員の研修会の実施</u>のほか、周知徹底を図る。</p>

# 和歌山市内部公益通報制度

施行日：令和7年10月15日



※誹謗中傷、私利私欲等の不正な意図によるもの、ハラスメント（暴行、脅迫等を伴うものを除く。）や勤務条件等に関するものは公益通報制度の対象外